【 手術 】

123 骨移植術(軟骨移植術を含む。)の算定について

《令和6年4月30日》

〇 取扱い

同一手術野の局所骨からの採取に対するK059 骨移植術(軟骨移植術を含む。)の算定は、原則として認められる。

〇 取扱いを作成した根拠等

同一手術野における複数手術に係る取扱いについては、厚生労働省告示*において「同一手術野又は同一病巣につき、2以上の手術を同時に行った場合の費用の算定は、主たる手術の所定点数のみにより算定する。ただし、神経移植術、骨移植術、植皮術、動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術、遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)、複合組織移植術、自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)、粘膜移植術若しくは筋膜移植術と他の手術とを同時に行った場合(略)は、それぞれの所定点数を合算して算定する。」とされている。以上のことから、同一手術野の局所骨からの採取に対するK059骨移植術(軟骨移植術を含む。)の算定は、原則として認められると判断した。

(※) 診療報酬の算定方法